

理科室通信

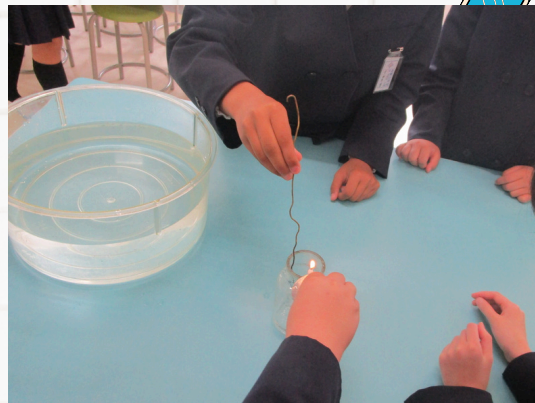
vol.1

理科室通信発行！

はじめまして。今年度、理科の授業を担当させていただきます片上 悠樹（かたかみ ゆうき）です。1年間よろしくお願いします。不定期の発行とはなりますが、理科に関わることを通信という形で発信していこうと思います。理科の授業の記録や、理科にまつわる豆知識などを掲載できたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

協力して実験しています

6年生では、早速実験をしています。『ものが燃えるしくみ』の単元で、ものが燃える条件について調べています。写真では、窒素、酸素、二酸化炭素の中で、それぞれろうそくが燃えるかを実験しています。一人ではできない実験なので、グループで役割分担して「ふた開けるで」「ろうそく入れるよ」と、協力して取り組んでいました。



理科室通信

vol.2

小さな、大切な命

5年生の「メダカのたんじょう」の単元の学習で使うメダカを理科室で飼い始めました。メダカのオスとメスの差や受精卵の成長について学習していきます。エサをやったり水をかえたりして、快適に過ごせるようにお世話をしています。



そうこうしているうちに、メダカが産んだ卵を発見！その翌日も数個の卵がありました。共食いをさけるために別の容器に移して顕微鏡で観察するのですが、理科室に写真のようなタブレット付きの顕微鏡があるため、利用しています。5年生はもちろん、去年同じことを学習した6年生も興味しんしんで画面やレンズをのぞきこんでいます。卵がかえる日が今から楽しみです。

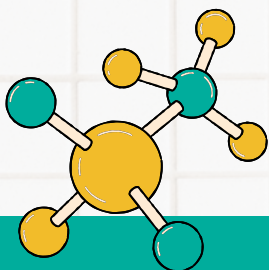
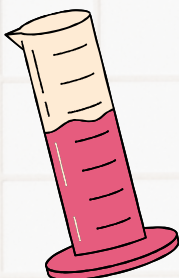
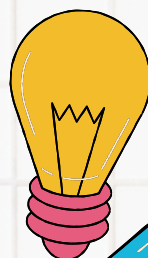
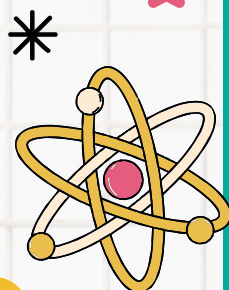
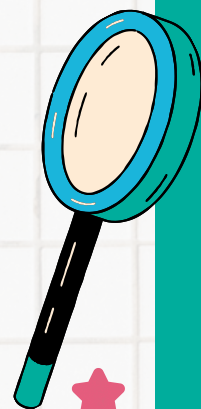


理科クイズ①

もうすぐ梅雨の時期になります。ということで、雨にまつわるクイズです。
(正解は次号で発表します)

雨がふる前や、ふり始めたときに「雨のにおい」を感じたことはありませんか？ このにおいは「ペトリコール」といいますが、これは何から発生しているのでしょうか。

- ①アスファルト
- ②空気中のチリやゴミ
- ③植物



理科室通信

vol.3

びっくり！ヒトの体

6年生の「ヒトや動物の体」の単元の学習では、「食べた物の消化」「取り込んだ栄養や酸素の吸収」「血液の循環」などの体の働きについて学習しています。

養分は体の中の小腸で吸収されますが、少しでも多くの養分を取り込むため、小腸の表面積は約 200m^2 にもなり、これはテニスコート1面とほぼ同じ大きさにもなります。

血管は、血液を全身に送るために体じゅうに張り巡らされています。これらを全て繋げ合わせるとなんと約10万kmもの長さになります。地球一周が約4万kmですから、実に地球を丸々二周半もするほどの長さです。

ひとりひとりの体の中にテニスコートや地球二周半の長さが入っていると思うと、なんだかとても信じられないような気分になってきますね。

理科クイズ①の答え

「雨のにおい」がどこからするのか。正解は……

③の植物

でした。意外だった人もいるのではないのでしょうか。

植物が出した油分がもとになって発生するにおいなのだそうです。そのため、雨が降るとにおいの元の油分が流れていってしまい、雨のにおいはしなくなります。